◇◇◇志津地区の概要◇◇◇

志津地区は、佐倉市の行政区域の西部に位置し、昭和２９年の町村合併による旧志津村の行政区域が現在の志津地区となっている。

なお、宅地開発等により地域人口が年々増加し、平成２０年３月末現在では、佐倉市の総人口 １７５,１３４ 人 に対し志津地区の人口が ７３,０８８ 人 となっておりその割合は ４１.７ ％であり、市内の地区別における居住人口の最も多い地区となっている。

また、京成電鉄が中央部を東西に走り、駅前（志津駅・ユーカリが丘駅）を中心に街並みが整備され、首都圏のベッドタウンとして開発が進んでおります。

ユーカリが丘駅前には、複合型大規模商業施設が並びペデストリアンデッキ（立体遊歩道）で結ばれるなど、近代的な街づくりへと生活環境などが発展してきております。

しかし、市街化区域を一歩外れると田園風景が広がり自然豊かな環境が残る地区となっております。

志津公民館は昭和４８年１０月に開館し、京成志津駅から徒歩３分の立地にあり、多くの地域住民に利用され生涯学習の拠点となっております。

また、志津地区の公共施設では「志津コミニュティーセンター」「志津図書館・分館」「ふれあいセンター」「西部保健センター」「志津児童センター」など、施設整備が推進され住民福祉の向上が図られております。

管 理 ・ 運 営 の 部

１．公民館運営計画

運営方針

佐倉市立公民館運営の基本理念を踏まえ、地域の実態や動向に立脚し、住民の自主活動を育て援助しつつ郷土づくりの意識を一層高める。

また、各人の生活課題をみつめ、生涯学習の場としての適切な運営に努める。

努力目標

〇多様な学習機会の提供をはじめ、住民の幅広い学習活動の支援。

〇学校を含めた関係機関との有機的な連携による事業の推進。

〇学習した成果が地域社会に還元され、地域の人材が活用される環境づくりの醸成。

事業内容

１．学級講座の開設

家庭教育と郷土学習を中心とした学級講座の内容充実。

２．グループや団体の育成援助

公民館での学習活動や地域でのグループ活動の意義を理解する自主グループの育成援助。

子ども会育成会をはじめ、青少年の健全育成を推進する各種団体への援助と相互連携。

３．広報活動

市民への情報提供や意見交換の場としての公民館だよりの発行と各種情報資料等の収集整備と提供。

４．図書活動

郷土学習などを中心とした図書の整備と館外貸し出し、及び図書館との連携。

５．施設の提供

原則として、2か月前の月始めの日から使用申込みの予約を受け付け、使用許可書を交付する。

・開館日時　①　月・火・日曜日　　９時～１７時

②　水・木・金・土曜日　９時～２１時３０分

（夜間の使用申込がない場合は１７時で閉館）

・休 館 日　　第２・第４ 月曜日　及び　年末年始 １２月２８日～１月４日

２．公民館利用状況

年度別利用状況

区分＼年度	１５ 年 度	１６年度	１７年度	１８年度	１９年度
利　用　件　数	４，０９０	４，０３０	４，３０７	４，３２６	４，３１３
利　用　人　数	５６，２８４	５４，７２８	５５，５３０	５９，５４８	５７，５９６
開　館　日　数	３３４	３３３	３３３	３３３	３３４

事　業　の　部

領域	事業名		対象	期間・回数	内容
家庭教育	お母さんと遊ぼう		２歳児と母親 ３０組	６月～２月 １２回	親子のふれあいを考え、親子遊びの中から、幼児の自主性と豊かな心を育てるための親の態度を学んだ。
家庭教育	家庭教育講座	サッカーボールに慣れよう	小学生低学年とその保護者　１０組	１０月１４日（日） １回	子育て中の保護者を対象に、親子のふれあいを考える。家庭で実践できるふれあいについて、そのアプローチの一端を、スポーツ・手芸・食の分野から提案する。
家庭教育	家庭教育講座	子どもが喜ぶマスコットを作ろう	子育て中の保護者 ８名	１１月１３日（火） １回	
家庭教育	家庭教育講座	太巻き寿司	小学生までの子どもをもつ母親 １６名	１１月２１日（水） １回	
青少年教育	佐倉っ子塾	志津子ども教室	小学生低・高学年各 ５名～１６名	５月～１２月 １４回	佐倉の地域素材をおりまぜながら、体験学習等を通して、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育み、交流の場と仲間づくりの機会を提供する。
青少年教育	佐倉っ子塾	理科実験教室	小学生 低・高学年別 各１５名	６ 月２４日 １０月１４日 １１月４・１８日 全４回	
青少年教育	佐倉っ子塾	自然環境を学ぶ	小学生 低・高学年別 各７名	６月３日 ７月８日 全２回	
成人教育	佐倉学	井野長割遺跡講座	市民　２５名	１１月　４回	郷土の歴史・自然・文化にふれ、わがまち佐倉を知り、地域への親しみと愛着を育むとともに、講座を通して地域人材の育成と地域団体との連携を深め、地域の教育活動の促進を図った。
成人教育	佐倉学	園芸講座 (ボランティア育成)	市民　３０名	６月～３月 ８回	
成人教育	佐倉学	地域情報講座	市民　３０名	２月 ３・１０・１７日 全 ３ 回	
成人教育	しづ市民大学	しづ学入門	市民　４０名	６月～２月 １５回	郷土の成り立ちについて学び、地域に生きる力を育んだ。
成人教育	しづ市民大学	健康学	市民　４０名	６月～２月 １５回	健康管理を対象として学習し、地域住民と連携し健康増進を図った。
成人教育	しづ市民大学	おやじの食事学	市民　２５名	６月～２月 １５回	食事作りの技術を学びながら仲間作りと地域の交流を図った。

	文化活動	市民　３０名	６月～２月 １５回	市内文化施設の事業を中心に、幅広く文化・芸術について学び、地域の文化振興を図った。
	研究科コース －情報活用－	市民大学修了生	６月～３月 １８回	運営委員 OB のチューターを中心とした自主運営によるセミナーを開設し､パソコンによる地域情報の配信を研究した。
	特別科目	市民大学受講生	９月～２月 ４講座　１６回	しづ市民大学講座生を対象とする初心者から中級者向けのパソコン講座を実施した。
団体育成	第３４回志津公民館祭	志津公民館 利用グループ	１０月　２６日 ２７日・２８日 の３日間	学習成果の発表や展示を通して、地域の交流の場作りや学習機会の提供を行った。
	調理室利用者懇談会	志津公民館 調理グループ	７月１７日（火） １回	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談を通して利用グループ間の交流を図った。
	定期利用グループ グループ運営研修会	志津公民館 利用グループ	３月１７日（月） １回	グループ活動の意義、運営の方法を学ぶことから、自主性を高め、地域活動を考える場とした。
	志津地区子ども会 育成会連絡協議会 (志子連)	志津地区の安全会 加入子ども会９団体	通　年	各種事業への援助と育成を通じて、健全な発展を目指した。
	志津ジュニア・ リーダース・クラブ （志津ＪＬＣ）	青少年 ２０名	通　年	「志津ＪＬＣ」の行う各種事業への支援を通じて、ＪＬの養成を図った。
	相談・カウンセリング 等の援助事業	活動団体	通　年	相談・カウンセリング活動を行う団体に相談会場を提供し、住民の問題解決の場を整備した。
	“しづ”のまちづくり 支援事業	活動団体	通　年	志津地区の各種情報をホームページなどの媒体をとおして発信し、志津のまちづくりに活かした。
広報活動	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区新聞折込市内主要施設掲示配布	５月･１０月･１月 全３回	志津公民館事業の案内、意見・情報等を提供し、公民館活動への理解と認識を深めた。
図書	図書等の貸し出し	一般	通　年 14 日以内	地域団体や公民館で作成したビデオや図書の貸し出し業務を行うとともに、佐倉市の情報発信に勤めた。

１．　家庭教育事業

お母さんと遊ぼう

○開設趣旨　「育児」は親が子どもを一方的に育てることと思われがちであるが、子どもの成長を見守りながら、親も子どもと共に成長することを理解する必要がある。
　親子のふれあいや日常生活の中から、幼児の自主性と豊かな心を育てるとともに、親同士の交流をはかり、楽しみながら「育児は育自」ということを母親が体験し、自身の生き方を考える。

○対　　象　　２歳児と母親３０組

○開設期間　　６月～１２月の金曜日
　午前１０時～１１時３０分
　　ただし「家族と遊ぼう」は６月２４日（日）に実施

○指 導 者　　蓮　淳子（幼児教育研究家）他

○会　　場　　志津公民館（大集会室）・市内公園施設等

○　学習プログラム

回	月・日(曜日)	テーマ	学習内容
1	６月８日(金) 10:00～11:30	あそびましょう 開講式	見つめて、ふれあって、抱っこして 楽しい出会いをはじめましょう。
2	６月２２日(金) 10:00～13:30	遠足① 仲良くなろう	佐倉城址公園を散策し、歩く楽しさを発見。 広場では、ゲーム遊びを楽しみます。
3	６月２４日(日) 10:00～11:30	家族と遊ぼう	親子で、グループで、みんなで協力して どんなあそびができるかな。
4	７月６日(金) 10:00～11:30	お星様がいっぱい	身近にある材料でおもちゃを作ります。
5	９月７日(金) 10:00～11:30	リズムで遊ぼう	いろいろなリズムを楽しみ親子で表現します。

6	９月２１日(金) 10:00～11:30	子供を知ろう	先生のお話を聞きながら子どもを知りましょう。
7	１０月５日(金) 10:00～13:30	遠足② 秋をさがそう	土に親しみ収穫の喜びを体験しましょう。 みんなでおモチつきをしましょう。
8	１０月１９日(金) 10:00～11:30	食事を考えよう	幼児期に必要な栄養を知りましょう。
9	１１月９日(金) 10:00～11:30	絵本を読んで もらおう	図書館の司書さんに本を読んでもらいましょう。
10	１１月１６日(金) 10:00～11:30	造形あそび	親子で思い出に残る作品を作りましょう。
11	１１月３０日（金） 10:00～11:30	工夫しよう	みんなで協力して、お楽しみ会の準備をしましょう。
12	１２月１４日(金) 10:00～13:30	クリスマス お楽しみ会　閉講式	グループ発表で思い出を作りましょう。

○講座を終えて

親子の遊び、運動をとおして、楽しく積極的に子育てに参加し、自分自身も成長する「育児は育自」をテーマに講座を進めた。

２回の「バス遠足」では、目的地に着く前から元気いっぱいで途中のバスの中でも歌を歌ったり、手遊びをして楽しみました。草ぶえの丘では、芋掘りや餅つきをし、たくさん自然にふれることができ、いつもより笑顔いっぱいで遊ぶ様子が数多く見受けられた。

また「造形あそび」では、紙粘土で子どもの手形をつくりました。絵具で色をぬり、遠足で拾ったどんぐりで飾りつけをして、それぞれ個性的な作品ができ大喜びでした。

最終回「クリスマスお楽しみ会」では、影絵をみました。始めてみる子どもが多く、みな真剣な表情でした。班ごとの発表会では、親どうし協力するすがたが見受けられ、親どうしの交流、情報交換の場にもなったように思われる。

最後に、今回の参加者は子育てへの関心が高く積極的な方が多かったように思われる。今後は子育てへの関心が少ない方を本講座に取り込んでいくことがひとつの課題になるだろう。

笑顔で子育て応援講座

○開設趣旨　　子育て中の保護者を対象に、親子のふれあいを考える。家庭で実践できるふれあいについて、そのアプローチの一端を、スポーツ・手芸・食の分野から提案する。

○学習期間　１０月～１１月　半日程度×３回（各回独立）

○学習プログラム

	1	2	3
テ ー マ	**サッカーボールに慣れよう**	**みんな大好き！子どもが喜ぶマスコットを作ろう！**	**太巻き寿司で楽しいごはん**
日　　時	１０月１４日（日） １４：００～１６：００	１１月１３日（火） １０：００～１２：００	１１月２１日（水） ９：３０～１３：３０
対　　象	小学生低学年 とその保護者	子育て中の保護者	小学生までの 子どもをもつ母親
場　　所	上志津小学校　体育館	志津公民館　和室	志津公民館　調理室
講　　師	サッカー指導者 安田　貴博	根郷公民館長・手芸愛好家 兼坂　せい子	西志津中学校　栄養士 小林　由喜子
内　　容	親子でフットサルを楽しむ	子どもが好きなキャラクターをフェルトで作る	太巻き寿司づくりの調理実習
参加者数	１６名	７名	１０名

○講座を終えて

１．「サッカーボールに慣れよう」

親子で「同じ話題、同じ目線」で会話ができる機会はないか？このような思いからこの講座を企画しました。親子で汗をかきながら同じスポーツに挑戦する。その様子を見ている講師から次のような指摘を受けた。「親は子どもに対して命令的な問いかけが多く、子どもの自由な発想を奪っている。子どもは親の目ばかり気にして自分で考えて行動することができない」。はっとした親も多数いたのではないか。確かに経験や知識ある親からすると、子どもはまだまだ未熟なので助言したくなる気持も理解できるが、もっと子どもを信じてあげられないか？　また、子どもから学ぶことがあってもいいのではないか？　現在までの親子関係を考えるきっかけになった２時間であった。

固定化されている親子関係、家庭のありかたが多いなかで、今後も様々な角度からこのような機会を提供していきたいと思う。

２．「みんな大好き！子どもが喜ぶマスコットを作ろう！」

大抵の物が安価に手に入る現在、子どもが手作りに触れる機会は少ない。子どもだけでなく、その保護者が既に「手作りを知らない世代」であることから、これは仕方のないことであろう。

このような現状の中、本講座は「まず保護者に手作りの良さを知って頂き、保護者から子ども達にも手作りの良さを伝えて頂こう」ということを狙いとしていた。

手作りのフェルト人形を2時間という枠の中で仕上げることに時間的な不安はあったものの、予定の2作品に加え更に追加で1作品に着手が可能となり、参加者からは「これからもこういったフェルト手芸の機会があったらぜひ参加したい」という声が聞かれるに至った。これは専ら、手際よく的確に指導くださった講師の尽力の賜物であった。

今後も「子どもにより良い家庭環境を与えることが出来るのは大人である保護者」ということを常に意識して講座を企画してゆきたい。

３．「太巻き寿司で楽しいごはん」

あらたまった食事をとる機会が増える年末年始を前に、小学生までの子どもをもつ母親を対象に、作って楽しい・食べておいしい太巻き寿司づくりの実習を行った。実習の中では、具材の作り方や巻き方とあわせて、ふだんの食事に役立つアドバイスや、学校給食の現場のエピソードもとり上げられた。参加者は、不安げながらも期待を込めて巻き上げては、切り口に歓声を上げ、楽しみながら２種類の太巻き寿司を完成させていた。

定員２０名の募集に対して、応募・参加は半数にとどまったものの、講師の手元を囲みながら作業した今回の講義形態においては、結果的に適当な人数となった。一方で、複雑な作業に集中して、参加者に親睦を深めるゆとりがなくなってしまった。実習前にオリエンテーションのような場を設けて交流をはかるなど、プログラムの進め方に工夫が必要であったと感じている

２．青少年教育事業

佐倉っ子塾 『志津子ども教室』

○開設趣旨　　佐倉の地域素材をおりまぜながらの体験や学習をとおして、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」をはぐくむ。

○対　　象　　市内在住の小学生　低学年・高学年別

○講　　師　　地域住民・公民館サークル団体

○ 学習プログラム

【　小学１～３年生対象　】

回	日　　時	教　室　名	内　　容	参加者数
1	5月20日(日) 10:00～12:00	パソコン①	パソコンで遊ぼう ●お絵かきやゲームを活用してパソコンに親しむ	５名
2	5月27日(日) 10:00～12:00	デジカメ	デジカメで撮ってみよう ●志津を散策しながらデジカメ撮影	４名
3	6月10日(日) 10:00～12:00	むかし遊び＆影絵	むかしの遊びと影絵 ●手作りおもちゃに挑戦、影絵をみる	１１名
4	6月17日(日) 10:00～12:00	ちぎり絵＆水彩画①	色紙と絵の具で楽しく描こう ●チラシを使って果物や花を描く	８名
5	10月21日(日) 10:00～12:00	ちぎり絵＆水彩画②	色紙と絵の具で楽しく描こう ●チラシを使って果物や花を描く	７名
6	11月4日(日) 10:00～12:00	車イスに乗って 地域発見	車イスからどんな街が見えるかな ●車イスで駅や電車の設備を体験しながら志津地区を散策	７名
7	11月11日(日) 10:00～12:00	クラフト教室	森からのプレゼント ●木の実・落ち葉でブローチ・キーホルダー・ぶんちん等を作る。	１２名
8	12月9日(日) 10:00～12:00	パソコン③	きれいなカードを作ろう ●季節のカードをパソコンでつくる	６名
計				６０名

【　小学４～６年生対象　】

回	日　　時	教　室　名	内　　容	参加者数
1	5月20日(日) 10:00～13:00	クッキング①	佐倉風手打ちうどん ●手打ちうどんに挑戦	１６名
2	5月27日(日) 10:00～12:00	クッキング②	房総太巻き寿司 ●ドラエモン太巻き寿司	１５名
3	10月21日(日) 10:00～13:00	クッキング③	佐倉のメロンパンを焼こう ●おいしいメロンパンをつくろう	１５名
4	11月18日(日) 10:00～12:00	パソコン②	きれいなカードを作ろう ●季節のカードをパソコンでつくる	６名
5	11月25日(日) 10:00～12:00	イラストを描く	高校生から描き方を学ぼう ●上手に描くにはどんな工夫が必要か	１０名
6	12月9日(日) 10:00～13:00	クッキング④	手づくりピザに挑戦 ●フライパンでピザ作り	１５名
計				７５名

○講座を終えて

「パソコン」　マンツーマンによる講師の指導で、ゲームや描画ソフトを活用したＰＣの基本操作の習得を中心に、ワープロソフトとインターネットを利用したカード作りを実施した。（高学年は後者のみ実施。）　どちらも比較的単調な作業が多く、後半の時間を持て余す姿が見られた。
また、高学年では、課題を進めるにあたって指導を必要としない児童が少なくなかった。
次回では、企画の内容と進め方など再検討の必要があると感じている。

「デジカメ」　今年度は低学年のみ実施となった。敷地内において気に入った構図を撮影し、プリントアウトの操作により撮影作品を完成させ、撮影時とプリント後の印象の違いを受講生は実感した。　なお、当日は高学年の講座（クッキング）も実施しており、豊富な被写体に恵まれた。

「むかし遊び、影絵」　むかし遊びは、割りばし鉄砲・紙けん玉・ビー玉等に挑戦した。　普段慣れ親しんでいるテレビゲームとは違い、遊ぶもの「そのもの自体」を作る楽しさ等を実感することができたと思う。　影絵は、始めてみる子どもも多くみんな興味津々であり、舞台裏をみせてもらったり、実際に人形を動かしたり貴重な体験ができた。　なお、大勢のスタッフにより影絵の実演が行われ、講座の実施会場や募集人数等について再検討する必要を感じました。

「ちぎり絵＆水彩画」　6、10月とも（今度やってみたいことは何ですか？）というアンケートに対して（もっといろいろかきたい、作りたい）といった回答が多く見られ、本講座が子どもたちに好意的に受け入れられた様子が伺えた。　中でも担当として特に印象深かった回答は「みんなできれいにいろをぬっておさんぽもしたいです（注：回答原文のまま）」というものであった。　絵を描くことは一人でも出来、もちろん、一人で描いた絵の中にも喜びは存在する。　しかし、「みんなで」同じ時間、同じ場所で絵を描き、お互いの描いた絵に拍手し合った時に感じる喜びは、一人では決して味わえぬ喜びである。　本講座でのこの「みんなで」という体験が、回答者の心の中で、大きな意味を持って心に残ったのであろう。　志津子ども教室が一貫して目的としている「子どもたちの『つくる楽しさ』『わかる喜び』『できる自信』の育み」には、この「みんなで」という体験が不可欠な要素として内在している。　講座に携わる担当として、「みんなで」という体験が一人一人の心に残るような講座を今後も企画してゆきたいと同時に、一人の大人として、子どもたち一人一人に「『みんなで』の喜びを感じる心」をいつまでも大切にして欲しいと願わずにはいられない。

「車イスに乗って　地域発見」　公民館から京成線を経由して、宝樹院までを往復する散策形式で、車いすの使い方を体験した。所要時間３時間をとったが、低学年の実技実習である点を考慮すると、２時間以内の実施が望ましいと思われる。

「クラフト教室」　松ぼっくり・どんぐり・木の葉など自然の素材を使って、宝物を作ろうをテーマとして企画しました。　参加した子どもたちは、足元で見つけた素敵な森のプレゼント（工作の材料）を拾い集め、創作にアイデァ・工夫をこらしたことにより、人工の素材とは異なる温かさを感じる作品となり、自然のふしぎ・素晴らしさを実感することができました。

「クッキング」　高学年を対象に全部で４回実施しました。　今年度は手打ちうどん、太巻き寿司、メロンパン、ピザづくりに挑戦し、４班に分かれ協力して上手においしい料理が出来ました。別の学校の生徒や年配の講師との交流がはかられ有意義な時間を過ごし、最後は後片付けまできちんと行い、自分でできることの素晴らしさと、毎日食事をつくってくれる親への感謝の気持ちが実感できました。

「イラストを描く」　この企画については、昨年度から佐倉西高等学校の関係者と相談・検討を重ね、その成果として佐倉西高の部活動「イラスト研究部」の生徒さんに学習指導の大役を依頼することができ実現したものである。　公民館のねらいは、高校生と小学生が（教える側）と（教えてもらう側）の立場で、相互関係を通じ双方が何か学び得るものがあるのでは、と考えたからである。　しかしながら、時間内でイラストを描くことだけに夢中となり、公民館が意図する学びには達しなかったと感じている。　今後も西高校の協力をあおぎながら実施していきたい。

佐倉っ子塾 『 子ども理科実験教室 』

○ 開設趣旨　　身近な素材を活かし地域住民の協力を得ながら、子どもたちに「ふしぎな世界」への挑戦と発見を体験する機会を提供し、科学・理科の楽しさを伝え「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を実感することで、青少年の自主性と健全育成を図る。

○ 対　　象　　志津地区在住の小学生　低学年・高学年別　各１５名

○ 講　　師　　自然科学の会（公民館サークル・同好会）

○ 学習プログラム

【　小学１～３年生対象　】

回	日　　時	教　室　名	内　　容	参加者数
1	6月24日(日) 10:00～12:00	万華鏡をつくって楽しもう	身近なもので理科実験 身近な材料を使って万華鏡を製作し、光と色のマジックを体験する。	１２名
2	11月18日(日) 10:00～12:00	空気砲で遊ぼう	身近なもので理科実験 空気砲・空き缶つぶし・風船糸電話などにより空気のふしぎを体験する。	１５名

【　小学４～６年生対象　】

回	日　　時	教　室　名	内　　容	参加者数
1	10月14日(日) 10:00～12:00	音ってなぁに	身近なもので理科実験 音を出して（見る・触れる・感じる）を体験し、紙コップスピーカー・オルゴール工作に挑戦する。	９名
2	11月 4日(日) 10:00～12:00	エネルギーを大切に	身近なもので理科実験 風車・水車を製作して、物を吊り上げる。物の移動を距離・時間を測定しエネルギーを比較・観察し違いを発見する。	９名

講座を終えて

教室に集まった子どもたちは、新しい仲間と「ふしぎなこと」について話し合い、友だちを増やすことができ、帰宅してから家族に実験教室で発見したことを話題に上げる姿が想像されました。

参加者が少数でしたが、子どもたちの歓声が教室内に響き渡り活気あふれる学習時間となりました。

なお、実験の指導に協力していただいた、「自然科学の会」の皆様による万全を期した準備と熱意により、不思議で楽しい実験教室となり大変充実した講座が展開できました。

今後の講座では、子どもたちの生活の中にある身近な「ふしぎ」についてをテーマとして、実験・体験・工作教室などを継続的に展開して開設趣旨の実現に努めます。

佐倉っ子塾 『 自然環境教室 』

○開設趣旨　　地域住民の協力をもとに身近な自然にふれ、子どもたちに自然を舞台に新しい発見を体験する機会を提供し、自然の中で遊ぶことの素晴らしさ、楽しさを実感することで青少年の健全性をはぐくむ。

○対　　象　　市内在住の小学生　低学年・高学年　　各 7 名

○講　　師　　網　屋　慎　哉　（自然科学の会）
しづのまち歩こう会

○ 学習プログラム

【　小学４～６年生対象　】

回	日　　時	教　室　名	内　　容	参加者数
1	６月３日(日) 10:00～12:00	印旛沼の水ってきれい	印旛沼の水を調査し、自然を身近に感じ環境を考える。	５名

【　小学１～３年生対象　】

回	日　　時	教　室　名	内　　容	参加者数
1	７月８日(日) 10:00～12:00	自然遊び	身近にある自然を散策し、自然にふれることの楽しさを体験する。	１１名

講座を終えて

身近にある自然を散策し探検することにより、家の中では体験できない新しい発見がたくさんあり、また短い時間でしたが同じ時間を過ごすことで新しい仲間もでき、貴重な経験になりました。

自然にふれ探検している子どもたちの表情は豊かで、仲間との会話もはずんでいました。

なお、千手院での宝探しは宝物を見つけるのに夢中で草むらの中に飛び込んでいき、宝物を手にしたときの満足そうな笑顔が印象的でした。

このような充実した時間を過ごせたのも、協力していただいた「しづのまち歩こう会」の皆様の入念な事前準備、熱心な指導があったからだと感じます。

また、高学年の講座では印旛沼の状況を知ることで自然の大切さを再認識し、環境問題にふれることもできました。

今後も身近にある自然をテーマに「自然にふれることの大切さ、楽しさ」を体験できる機会を継続的に提供していきたいと思います。

３．成人教育事業－１

佐倉学講座 「井野長割遺跡」を学ぶ

○ 開設趣旨　　井野長割遺跡を中心に考察し、縄文時代の村のすがたや生活・役割などを知ることにより、当時の志津地区の自然や歴史・地理・生活状況を理解する。また、学習成果を通して地域に対する知識を深め、郷土の成り立ちを知ることにより、郷土愛や歴史文化を継承し、地域の連帯と仲間づくりを図る。

○ 対　　象　　志津地区の一般成人　２５ 名

○ 講　　師　　市職員（文化課職員）・（財）印旛郡市文化財センター職員

○ 学習プログラム

	日　　時	学　習　内　容	講　師
1	１１月　７日（水） １０：００～１２：００	①　基礎知識編 考古学入門　佐倉の縄文時代	文化課職員 猪 股 佳 二
2	１１月１４日（水） １０：００～１２：００	②　遺跡の紹介 井野長割遺跡とは　遺跡概要紹介	文化課職員 猪 股 佳 二 小 倉 和 重
3	１１月２１日（水） １０：００～１２：００	③　遺跡の見学 現地の遺跡を見学し知識を深める	文化課職員 川 嶋 英 彦
4	１１月２８日（水） １０：００～１２：００	④　今後のあり方 保存に至る経緯 井野長割遺跡の今後について	文化課職員 猪 股 佳 二

○ 講座を終えて

現代社会に生活する私達にとって、考古学の一部に触れ学ぶことの意義や暮らしに活かす知恵を考えることが大切であり、そのきっかけとして身近な場所にある「井野長割遺跡」を題材として講座を実施しました。　受講者は、縄文時代にロマンを馳せて、出土した土器などに眼を輝かせ、講師の話を熱心にメモを取り、質問や意見を交換しあって活発な学習の場となった。

遺跡は、縄文時代中期から晩期の集落跡で、ドーナツ状に配置された盛土群により「環状盛土遺構」が明瞭に存在しており、平成１７年３月に国の史跡に指定され、佐倉市の重要な文化遺産となっております。

最後に、「井野長割遺跡」を地域住民として（受講者が)、今後のあり方について考え・行動し、行政と協力しながら、後世にいかに引き継ぐべきかが課題となりました。

佐倉学「園芸講座」

○開設趣旨　　土・肥料作り、種まき、植付け等、園芸の基本、草花の管理について学び、環境の美化活動を実践し、魅力あるまちづくりを考える。

○対象・人数　　成人　３０名

○期間・回数　　６月 ～ ３月 の第１月曜日（１・８月は除く）　全 ８ 回

○指　導　者　　八板　義教（グリーンアドバイザー）

○学習プログラム

回	日　時	学　習　内　容
1	６ 月 ４ 日（月） 9:30 ～ 12:00	園芸の基本（用土・肥料）、他
2	７ 月 ２ 日（月） 10:00 ～ 12:00	草花の管理（殺虫・殺菌）、他
3	９ 月 ３ 日（月） 10:00 ～ 12:00	秋の種まきと育苗、他
4	１０月 ３ 日（月） 10:00 ～ 12:00	山野草、家庭菜園、他
5	１１月 ５ 日（月） 10:00 ～ 12:00	庭木の剪定、冬の鉢花、他
6	１２月 ３ 日（月） 10:00 ～ 12:00	クリスマス飾り、正月の寄せ植え、他
7	２ 月 ４ 日（月） 10:00 ～ 12:00	盆栽、早春の作業、他
8	３ 月 ３ 日（月） 10:00 ～ 12:00	果樹、花木、宿根草、他

○講座を終えて

１０年以上続いている本講座、今年度も定員３０名のところ１２１名の申込みがあり、大変人気のある講座である。

本講座は、実技・実習を中心に土作り・種まき等を経験する実践的な講座であり、熱心に取組んでいる受講生の姿が印象に残りました。　また、経験豊富な指導者による庭木の剪定等により、目前で実技を体験し学習できることも人気のある秘訣であろう。

「本にはこう書いてあるが、私の経験上・・・」が講師の口癖であり、これも豊かな経験と知識から裏打ちされたものであり、説得力のある説明にうなずいている受講生が多く充実しておりました。

また、本講座を終了した歴代の受講生で構成されている園芸ボランティアサークル「花の輪」は、公民館や近隣の公園等の花壇づくりを通して、地域の環境美化活動に取組んでいます。

地 域 情 報 講 座

○　事 業 趣 旨

　地域づくり入門講座として、地域が必要としている情報を提供し、地域の役割、あり方を再認識し、現在より魅力あるまちにするために、地域住民が協力してどのようなことができるかを考える機会を提供する。

○　対　　象

一般市民　　各　３０ 人

○　会　　場

志津公民館　　大　集　会　室

○　講　　師

山万㈱社員　　ワイ・エム・メンテナンス㈱社員　　警察署員

○　期　　間

２ 月　３・１０・１７日（日）　午前　１０：００ ～ １２：００

○　学習プログラム

回数	日　　時	学習テーマ	学　習　内　容
1	2月3日（日） 10:00～12:00	みんなでつくろう美しいまち	高齢者、子育てを応援するまちづくりについて
2	2月１０日 (日) 10:00～12:00	自分の財産は自分で守る	セキュリティの現状と課題について
3	2月１７日 （日） 10:00～12:00	知らぬは親ばかりネット犯罪の罠	青少年とインターネット、携帯電話をめぐる現状について

○　講座を終えて

　地域が抱える課題や必要な情報について、現役で活躍されている専門家を講師にお招きし、誰にでも起こりうる身近な事例を講義の中で取り上げ、現状がどのようになっているのかご指導いただいた。

　ネット犯罪の講義では、やはり苦手としていて不慣れな受講者が多く、専門家から直接指導を受けることで効果的な対処方法を学ぶことが出来たように思われる。

　セキュリティに関する講義では、一昔前とは違い鍵をかけていれば安心という時代ではなく、実際にどのような家が狙われ、どのように対処すればいいのか、専門家の視点から話を聞くことができ大変参考になった。

　今回の講座では、身近で誰にでも起こりうる出来事には関心が高く、数多くの事例を経験している専門家の講話により、受講者は真剣に耳を傾け充実した時間となり、犯罪の被害にあわないためには「地域の目、地域の関心」が最も重要で、地域全体で地域を守っていく意識が大切だという話が大変印象的で、本講座の趣旨と合致するものであった。

　今後も、地域住民で共通認識を持ち全員で協力していけるような、地域づくりに貢献できる講座を提供していきたい。

３． 成人教育事業－２

しづ市民大学

○ 開　設　趣　旨

志津公民館では、急激な情報化社会の流れの中で、自由時間の増加・高齢化社会が進んでいる今日、一人ひとりが自らの生活を見直し、心豊かで充実感ある人生を送るための学習の場を提供するとともに、学習を通じて地域の連帯を図り、その成果を生かしたまちづくりに貢献できるよう「しづ市民大学」を開設する。

ここで目指す学習活動とは、講座に参加する・講演を聴くだけの学習ではなく、多彩な学習を学習者自らが考え行動し、企画・運営していくことも含まれる。

このために二つに視点を置き、個性的で多様な内容を持つ「しづ市民大学」を展開する。

（１） 自主的な学習活動の促進

（ 個人的な参加型の学習から地域連帯への展開 ）

（２） 生涯学習を進めるまちづくり

（ 地域社会の活性化 ）

志津という地域において展開される「しづ市民大学」は、一つの核となって出会いの場を提供し、一人ひとりの生きがいの発見、地域の仲間づくりを通して、住み良いまちづくりに寄与することを目指す。

○ 開　設　講　座

『 四コース及び研究科 』

１	しづ学入門	定員 ４０ 名
２	健康学	定員 ４０ 名
３	おやじの食事学	定員 ２５ 名
４	文化活動	定員 ３０ 名
	合　計	１３５ 名

・ 各クラス共に学級生５～１０名で班を編成します。
・ 各班内で班長を選びます。
・ 班長の中からクラス委員を１～２名選びます。
・ 班ごとに連絡網を作っていただき、クラスの連絡に活用します。

研　究　科

「 情報活用コース 」

（ しづ市民大学 修了生　１０名 程度 ）

・ コースには、チューター１名が配属されます。
・ 研究生は４～６名でグループを編成します。
・ 研究生はグループごとに課題を設定して学習を進めていきます。

特　別　科　目

「 井野中学校パソコン開放講座 」

しづ市民大学生のための、しづ市民大学修了生によるゆっくりパソコン講習を行い、地域のサポーターを育成し、ホームページの管理・運営をはじめとした情報技術を習得し、地域に情報発信をしていきます。

○ 受　講　費　用

無　料

ただし、教材費や材料費、入場料、保険料などの実費は自己負担となります。

不参加の場合は、原則として返却しません。

○ しづ市民大学運営委員会

しづ市民大学は、人として生きていく上で、自分自身の課題、共に生きる地域社会が持つ課題を自分たちで発見し、自分たちで解決していく手段を考え、行動に移していく。そういうことのできる学習の場として開設しているので、ＯＢを含めた学習者自身が運営に携わり、知恵と時間と体力を注いでいただき運営されている。

この運営委員会が、しづ市民大学の方向性と具体的運営の骨格を形成する機関となっている。

○ しづ市民大学運営委員

関　山　邦　宏　　(佐倉市教育委員)
斎　藤　惠　子　　(佐倉市教育委員)
清　見　啓　子　　(佐倉市公民館運営審議会委員)
前　島　薫　代　　(しづ市民大学 修了生)
吉　見　律　子　　(しづ市民大学 修了生)
山　倉　洋　和　　(しづ市民大学 修了生)
橋　本　允　之　　(しづ市民大学 修了生)
狩　野　義　昭　　(しづ市民大学 修了生)
岩　崎　道　子　　(しづ市民大学 チューター)
宍　倉　義　明　　(志津公民館長)

しづ学入門

【開設趣旨】

佐倉や志津を知ることを目的に、地域の歴史・文化・自然などについて学習します。見学や共同作業、野外散策など参加する学習方法取り入れています。自分たちの住んでいる地域を学ぶことで、身近な地域の課題やこれからのまちづくりを考えます。

【学習プログラム】

回	日　時	学習内容「テーマ」　【会場】	講　　師
1	6月 9日(土) 9:30～12:00	開講式・記念講演 「みんなが輝く健幸なまちづくり」 【志津コミュニティーセンター】	順天堂大学ヘルスプロモーションコーディネーター 高村　美奈子
2	6月16日(土) 9:30～12:00	志津の歴史ー明治から終戦までー 【志津公民館　大集会室】	郷土史研究家 高橋　三千男
3	7月 7日(土) 9:30～12:00	佐倉にゆかりのある人物 【志津公民館　大集会室】	中央公民館　館長 内田　儀久
4	7月14日(土) 13:30～6:00	合同講演会「裁判員制度」 【志津コミュニティーセンター】	千葉地方検察庁　職員
5	8月11日(土) 9:30～12:00	鉄道発達史 【志津公民館　大集会室】	市史編さん委員 白土　貞夫
6	9月15日(土) 9:30～12:00	志津の古道ー成田道散策ー 【臼井・志津地区　散策】	郷土史研究家 高橋　三千男
7	9月26日(土) 9:30～2:00	佐倉の地名 【志津公民館　大集会室】	郷土史研究家 高橋　三千男
8	10月 6日(土) 9:30～12:00	印旛沼の変遷 【志津公民館　大集会室】	千葉県内水面水産研究所 梶山　誠
9	10月20日(土) 9:30～12:00	城下町佐倉散策 【佐倉地区　　散　　策】	ガイドボランティア 永見　一
10	11月17日(土) 9:30～12:00	佐倉の教育ー歴史編ー 【志津公民館　大集会室】	和洋女子大学教授 関山　邦宏
11	12月15日(土) 9:30～12:00	井野長割遺跡を学ぶ 【志津公民館　大集会室】	教育委員会　文化課 猪股　佳二
12	12月22日(土) 9:30～12:00	消費者トラブルに巻き込まれないためには 【志津公民館　大集会室】	消費生活専門相談員 齋藤　喜代美
13	1月19日(土) 9:30～12:00	地域に生息する野鳥を探る 【志津公民館　大集会室】	日本野鳥の会 浅野　俊雄
14	2月 2日(土) 9:30～12:00	発表に向けて 【志津公民館　大集会室】	運営委員及び職員
15	2月23日(土) 9:30～16:00	クラス別発表会・閉講式 【志津コミュニティーセンター】	運営委員及び職員

健康学

【開設趣旨】

地域住民の健康と個人の健康を対象として学習する場とし、地域の健康増進に努めます。講座内容は、多様化・高度化するスポーツニーズの対応、スポーツの日常化や、食の観点からの健康増進などを地域との連携により健康づくりを考えます。

【学習プログラム】

回	日　時	学習内容「テーマ」　　【会場】	講　　師
1	6月 9日(土) 9:30～12:00	開講式・記念講演 「みんなが輝く健幸なまちづくり」 【志津コミュニティーセンター】	順天堂大学ヘルスプロモーションコーディネーター 高村　美奈子
2	6月23日(土) 9:30～12:00	森林浴を楽しもう 【志津公民館　大集会室】	ボーイスカウト日本連盟 理事　本部　三枝子
3	6月30日(土) 9:30～12:00	気軽に運動－身体能力を知ろう－ 【志津公民館　大集会室】	順天堂大学　名誉教授 武井　正子
4	7月14日(土) 13:30～16:00	合同講演会「裁判員制度」 【志津コミュニティーセンター】	千葉地方検察庁　職員
5	7月28日(土) 9:30～12:00	セカンドオピニオン 【志津公民館　大集会室】	聖隷佐倉市民病院 名誉院長　柏原　英彦
6	8月25日(土) 9:30～12:00	生活習慣病予防 【志津公民館　大集会室】	西部保健センター　職員
7	9月22日(土) 9:30～12:00	救命講習 【志津公民館　大集会室】	消防署　職員
8	9月29日(土) 9:30～12:00	軽スポーツを学ぼう 【志津公民館　大集会室】	社会体育指導委員 六崎　美知代
9	10月13日(土) 9:30～12:00	健康的に歩こう 【志津公民館　大集会室】	千葉県ウォーキング協会
10	11月10日(土) 9:30～12:00	心の健康 【志津公民館　大集会室】	心理カウンセラー 濱田　はるみ
11	11月24日(土) 9:30～12:00	食と健康 【志津公民館　大集会室】	西志津中学校　栄養士 小林　由喜子
12	12月 8日(土) 9:30～12:00	バランスを考えた食事作り 【志津公民館　調理室】	西志津中学校　栄養士 小林　由喜子
13	1月26日(土) 9:30～12:00	発表に向けて 【志津公民館　大集会室】	運営委員・職員
14	2月 9日(土) 9:30～12:00	発表に向けて 【志津公民館　大集会室】	運営委員・職員
15	2月23日(土) 9:30～16:00	クラス別発表会・閉講式 【志津コミュニティセンター】	運営委員・職員

おやじの食事学

【開設趣旨】

男性を対象として、調理の基本を中心に、衛生面への配慮など、食について学びます。おやじの食事学修了生をはじめ、地域の方々のご協力も得て、食の観点から、知識や交流を深めます。

【学習プログラム】

回	日　時	学習内容「テーマ」　　【会場】	講　　師
1	6月9日(土) 9:30～12:00	開講式・記念講演 「みんなが輝く健幸なまちづくり」 【志津コミュニティセンター】	順天堂大学ヘルスプロモーションコーディネーター 高村　美奈子
2	6月16日(土) 9:30～12:00	切り方・計り方・使い方（講義・実習） 【志津公民館　　調理室】	栄 養 士 六﨑美知代
3	6月30日(土) 9:30～13:00	切って焼いて親睦会（実習） 【志津公民館　　調理室】	おやじの食事学同好会
4	7月 7日(土) 9:30～13:00	おや食定番　手打ちうどん（実習） 【志津公民館　　調理室】	おやじの食事学同好会
5	7月14日(土) 13:30～16:00	合同講演会「裁判員制度」 【志津コミュニティーセンター】	千葉地方検察庁
6	7月21日(土) 9:30～13:00	おいしいごはん（実習） 【志津公民館　　調理室】	西志津中学校栄養士 小林由喜子
7	8月25日(土) 9:30～12:00	‘食’を楽しくするヒント（講義） 【志津公民館　　調理室】	西志津中学校栄養士 小林由喜子
8	9月15日(金) 9:00～13:00	煮物・炒め物（実習） 【志津公民館　　調理室】	料理研究家 加藤　富美子
9	10月20日(土) 9:30～13:00	オーブンで手作り（実習） 【志津公民館　　調理室】	料理研究家 安部井　幸江
10	11月17日(土) 9:30～13:00	魚をおろそう（実習） 【志津公民館　　調理室】	調 理 師 佐久間由則
11	12月15日(土) 9:30～12:00	発表会にむけて（討議） 【志津公民館　　調理室】	運営委員・職員
12	1月19日(土) 9:30～12:00	何をつくろうかな？（講義・討議） 【志津公民館　　調理室】	佐倉市立美術館長 荒井　誠
13	1月26日(土) 9:30～13:00	冬の献立（実習） 【志津公民館　　調理室】	調 理 師 佐久間由則
14	2月2日（土） 9:30～13:00	腕前披露（実習） 【志津公民館　　調理室】	運営委員・職員
15	2月23日(土) 9:30～16:00	クラス別発表会・閉講式 【志津コミュニティセンター】	運営委員・職員

文化活動

【開設趣旨】

市内文化施設で行われている事業を中心に、文化・芸術振興についての取り組みを知るとともに、学習成果を活かした市民活動の事例から地域文化の活性化について考えます。

【学習プログラム】

回	日　時	学習内容「テーマ」　　【会場】	講　　師
1	6月 9日(土) 9:30～12:00	開講式・記念講演 「みんなが輝く健幸なまちづくり」 【志津コミュニティセンター】	順天堂大学ヘルスプロモーションコーディネーター 高村美奈子
2	6月23日(土) 13:30～16:00	川村記念美術館で対話型鑑賞教育プログラムを体験してみましょう①　【志津公民館　大集会室】	川村記念美術館学芸員
3	6月30日(土) 9:40～12:00	川村記念美術館で対話型鑑賞教育プログラムを体験してみましょう②　【川村記念美術館】	川村記念美術館学芸員
4	7月14日(土) 13:30～16:00	合同講演会　『裁判員制度』 【志津コミュニティセンター】	千葉地方検察庁　職員
5	7月28日(土) 13:30～16:00	歴史民俗博物館見学 【国立歴史民俗博物館】	歴博セミナーの会 永見　一
6	8月25日(土) 13:30～16:00	佐倉の音楽活動 【志津公民館　大集会室】	音楽事業プロデューサー 馬場　孝之
7	9月 8日(土) 13:30～16:00	楽器の王様ピアノ 【志津公民館　大集会室】	音楽事業プロデューサー 馬場　孝之
8	9月29日(土) 13:30～16:00	美術の楽しみ方／現代陶芸について 【志津公民館　大集会室】	佐倉市立美術館学芸員
9	10月13日(土) 13:30～16:00	芸術を身近に－陶芸に挑戦－ 【草ぶえの丘　陶芸舎】	草ぶえの丘職員
10	11月10日(土) 13:30～16:00	読書の楽しみ方　－佐倉を読む・集める・情報発信する－ 【志津公民館　大集会室】	中央公民館長　内田儀久
11	11月24日(土) 13:30～16:00	映画の世界 【志津公民館　大集会室】	日本アカデミー賞協会会員 伊東 芳幸
12	12月 8日(土) 13:30～16:00	佐倉ゆかりの作家たち 【志津公民館　大集会室】	佐倉市立美術館学芸員
13	1月12日(土) 13:30～16:00	発表に向けて（1） 【志津公民館　大集会室】	運営委員及び職員
14	1月26日(土) 13:30～16:00	発表に向けて（2） 【志津公民館　大集会室】	運営委員及び職員
15	2月23日(土) 9:30～16:00	クラス別発表会・閉講式 【志津コミュニティセンター】	運営委員及び職員

研究科　情報活用コース

【開設主旨】志津地域の各種団体、サークル活動や志津公民館事業など、地域の情報をパソコンにより発信していくことを研究します。

回	日時	学習内容「テーマ」　　【会場】	講　　師
1	6月9日（土） 9:30～12:00	開講式・記念講演 「みんなが輝く健幸なまちづくり」 【志津コミュニティーセンター】	順天堂大学ヘルスプロモーションコーディネーター 高村　美奈子
2	6月23日(土) 9:30～12:00	研究発表のテーマ①班「自然」②班「歴史」とする 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
3	7月14日(土) 13:30～16:00	合同講演会「裁判員制度」 【志津コミュニティーセンター】	千葉地方検察庁
4	7月28日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
5	8月11日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
6	9月 8日（土） 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
7	9月22日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
8	10月13日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
9	11月10日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
10	11月24日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
11	12月 8日（土） 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
12	12月22日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
13	1月12（土） 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
14	1月26日(土) 9:30～12:00	班ごとの調査、研究 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
15	2月3日（土） 9:30～12:00	研究発表会リハーサル 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
16	2月9日（土） 9:30～12:00	研究発表会打ち合わせ 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代
17	2月23日(土) 9:30～15:00	クラス別発表会・閉講式 【志津コミュニティーセンター】	運営委員及び職員
18	3月8日（土） 13:30～15:00	研究発表会 【志津公民館】	チューター　岩崎　道子 技術指導　　前島　薫代

・ 上記の他、班ごとに現地調査や検討会を行いました。

特別講座　パソコン講座

開設趣旨　　しづ市民大学講座生を対象として、地域の情報交換や受講生の結びつきを深め、地域への感心を高める手段としてパソコンを活用することを学習する。また、将来パソコン講座のサポーター養成並びに、パソコンによる地域への情報発信ができることも併せて目的とする。

会　　場　　志津公民館

対 象 者　　しづ市民大学受講生

指導協力　　しづのまちづくりホームページ部会

・パソコンにさわったことのない人対象の初級講座（4 回）

志津公民館資料室　　午前 9 時 30 分～11 時 30 分　　受講生数９名

１回　　９月　６日（木曜日）　パソコンの取り扱いの基本とゲームによるマウスの練習

２回　　９月１３日（木曜日）　お絵かきによるマウスの練習

３回　　９月２０日（木曜日）　メール作成画面での文字打ち等、キーボードの練習

４回　　９月２７日（木曜日）　サポーターに各自の学びたいことを質問する個人練習

・ホームページ作成と画像処理（4 回）

志津公民館資料室　　午前 9 時 30 分～11 時 30 分　　受講生数６名

１回　１０月　４日（木曜日）　ホームページ作成①

２回　１０月１１日（木曜日）　ホームページ作成②

３回　１０月１８日（木曜日）　ホームページ作成③

４回　１１月　８日（木曜日）　ホームページ作成④と作品をＵＰする

・ホームページ作成と画像処理（4 回）

志津公民館資料室　　午前 9 時 30 分～11 時 30 分　　受講生数３名

１回　１１月２２日（木曜日）　ホームページ作成①

２回　１１月２９日（木曜日）　ホームページ作成②

３回　１２月　６日（木曜日）　ホームページ作成③

４回　１２月１３日（木曜日）　ホームページ作成④と作品をＵＰする

・ホームページ作成と画像処理（4 回）

志津公民館資料室　　午後 1 時 30 分～3 時　　受講生数７名

１回　　１月２４日（木曜日）　ワードの基本①

２回　　１月３１日（木曜日）　ワードの基本②

３回　　２月　７日（木曜日）　ワードの実践・市民大学閉講式のプログラム作り①

４回　　２月１４日（木曜日）　ワードの実践・市民大学閉講式のプログラム作り②

まとめと感想

平成１９ 年度しづ市民大学パソコン講座は、例年井野中学校にご協力いただき井野中学校パソコン教室を利用していましたが、使用時間の制限とパソコンの入れ替え等で利用できず公民館資料室で講座開設しました。本年度は、しづ市民大学の開講が遅れたことからパソコン講座の始動も９月からとなりました。初級は資料室だけでは対応できず、会議室と二部屋で実施いたしました。中級では、ホームページ作りに意欲的に取り組まれ、しづのまちづくりのホームページを借り、期間限定ながらＵＰしました。インターネットで見る自分のホームページに喜んでいただけたと思います。ワードの講習は、基本の出来ている方が多く、しづ市民大学閉講式のプログラム作りに協力していただきました。

これから参加される市民大学受講生は、仕事でパソコンを利用されていると思います。デジカメによる写真の画像処理や、それを利用したホームページやブログ作りを楽しみ、地域活動に参加し情報交換されることを願いたいです。

講座をサポートしていただいたホームページしづのまちづくりの会の皆さんに感謝いたします。

受講生作成ホームページの表紙

講習風景

４．広報・展示事業

志津公民館だより

○趣　　旨　　公民館活動への理解と、積極的参加をはかることを目的として、公民館主催事業の案内を中心に、地域の話題などについて、紙面を通して伝える。

○発行回数　　年 ３ 回

○発行部数　　各回　２５,０００ 部

○配布方法　　志津地区内に新聞折り込み配布・市内公民館および志津地区内公共施設に配架

○内　　容

第２０８号 （5月1日）	第２０９号 （１０月１日）	第２１０号 （平成２０年1月１５日）
●募集案内（主催事業） 志津子ども教室 しづ市民大学 お母さんと遊ぼう 園芸講座 自然環境講座 子ども理科実験教室 ●募集案内（共催事業） 自分史講座	●募集案内（主催事業） 志津子ども教室 子ども理科実験教室 「井野長割遺跡」を学ぶ 笑顔で子育て応援講座 ●募集案内（共催事業） 志津JLCクリスマス会 自分史講座 ●行事案内 第３４回志津公民館祭	●募集案内（主催事業） 地域情報講座 ●行事案内 しづ市民大学研究科学習発表会 ●事業報告 第３４回志津公民館祭 志津JLCクリスマス会 ●志津公民館利用案内

○今後に向けて

昨年度から引き続き、ホームページ閲覧に適するよう、Ａ４版による書式に統一して紙面を構成した。

青少年教育事業の細分化等で掲載項目が増え、チラシのようなレイアウトによる記事づくりが難しくなってきている。

今後、箇条書きにとどまる募集記事とならざるを得ない状況が生じると思われる。

これまでは、追加募集がある場合にチラシ・ポスターを作製してきたが、募集開始段階からチラシ・ポスターによるＰＲを行い、公民館だよりには補助的に利用するなど、広報の方針を検討し直す時期にきていると考える。

５．団体育成事業

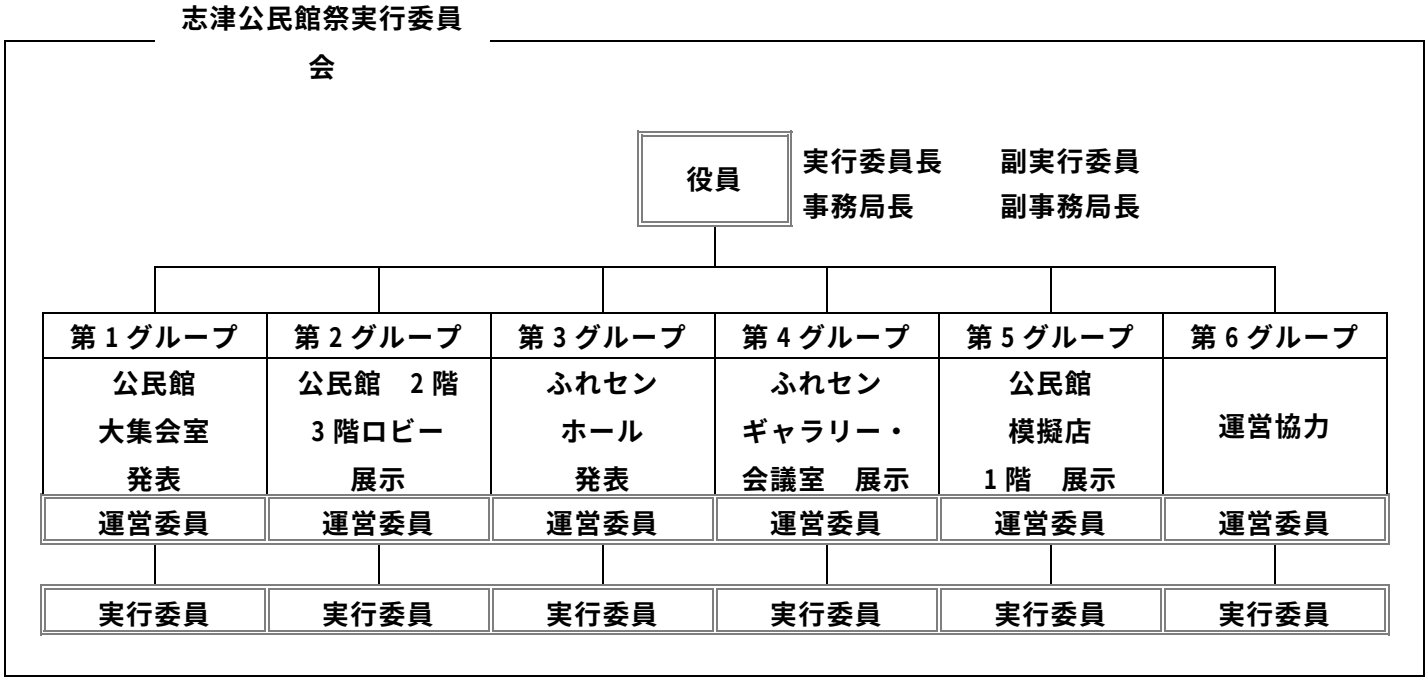
第３４回 志津公民館祭

○開催趣旨　志津公民館の利用団体が、自ら企画・運営して、日ごろの学習活動の成果を発表し、団体および地域住民との交流を深め、学習活動・地域活動の啓発をはかる。

○開催日時　１０月２６日（金）～２８日（日）
　１０時～１６時（最終日は１０時～１５時）

○会　　場　志津公民館　西志津ふれあいセンター

○主　　催　志津公民館祭実行委員会
　実行委員長　石井　登喜男（うたのひろば・佐倉）
　副委員長　山根　孟洋　（スケッチブック）
　事務局長　吉見　律子　（スケッチブック）
　副事務局長　矢島　俊典　（佐倉・中国語を楽しむ会）



○参　　加　８５団体

○実施経過　（別表）

○参観者　１,３５８人

○今後に向けて

期間中２日間、台風の中での開催となった。最終的な来場者の合計は減少したものの、天候が回復した最終日には人出も戻り、すべての活動発表が予定どおり行われた。

今回は、また参加団体が減少した一方で、参加する団体には積極的な運営参加が見られた。実行委員会の再編成以来、参画意識の低下が課題となっているが、この課題に対して、意見交換の機会をもつことを提案したり、計画上の提案意見を求めるなどした働きかけが効果をあげはじめたものと思われる。今後も、参加団体が運営に関与しやすい環境づくりの支援の継続することにより、利用者の手による公民館祭を目指したいと考える。

【　別表　】第３４回志津公民館祭　実施経過

期　　日	時　　間	経　　過	内　　容
４月２２日（日）	14:00	第１回実行委員会 第１回運営委員会	運営委員選出 役員選出
５月１３日（日）	13:30	役員会議	実施計画（案）検討
５月２０日（日）	12:30 14:30	第２回運営委員会 第２回実行委員会	実施計画（案）検討 実施計画決定
７月　１日（日）		参加申し込み締切	
７月　８日（日）	13:30	役員会議	実施計画詳細（案）検討
７月１５日（日）	14:00	第３回運営委員会	実施計画詳細（案）検討
８月　５日（日）	14:00	第３回実行委員会	実施計画詳細決定
９月１５日（土）	13:30	役員会議	役割分担確認
９月２２日（日）	14:00	第４回運営委員会	役割分担確認
９月１４日（金）	10:00	ふれあいセンター　ホール発表団体打合わせ	
１０月　１日（日）		志津公民館だより第２０９号にお知らせ記事掲載 こうほう佐倉№１０３１号施設ガイド欄掲載	
１０月２４日（水）	9:00 13:00 14:00 15:00	第５グループ　調理室利用 役員会議 第４グループ　ふれあいセンターへ備品搬入 第２グループ　パネル移動	
１０月２５日（木）	9:30	会場設営、搬入 西志津ふれあいセンター　リハーサル	
１０月２６日（金）		公民館祭　第１日目 ふれあいセンター　ホール発表団体リハーサル	
１０月２７日（土）		公民館祭　第２日目・子ども体験コーナー（午後）	
１０月２８日（日）		公民館祭　第３日目・撤去	
１１月１１日（日）		第５回運営委員会	第４回実行委員会準備
１１月１８日（日）	14:00	第４回実行委員会	反省会　今後に向けて

グループ運営研修会

○開催趣旨　　社会教育施設を活動拠点とする「グループ」･「サークル」が、活発で継続的に学習活動されるよう、団体運営のあり方等について学習の場を提供する。　また、各グループの情報交換や公民館の利用方法・要望等について懇談し、各グループ・サークル団体間の親睦を図る。

○対象・人数　　志津公民館利用グループ・団体の代表者　　６５ 団体　　７０ 名

○開催期日　　３ 月 １７日（ 月 ） 午後 １ 時３０分 ～ ３ 時３０分

○学習内容　　①　講演　「公民館でのサークル活動とは」
②　公民館使用の注意事項について
③　意　見　交　換
④　火災を想定した避難訓練

○今後に向けて

各サークル団体に対する必要かつ適切な助言・指導等について研究・検討し、公民館を拠点としたサークル活動の更なる飛躍と活性化を目指します。

また、公民館の施設・設備の有効活用と地域住民ニーズに即した適正な運営管理に努め、「多くの住民が集う公民館」「地域づくりの核」となるよう、施設・設備の充実及び利用者との連携を図っていく必要がある。

調理室利用者会議

○開催趣旨　　調理室を定期利用している「グループ」･「サークル」を対象に、サークル団体の交流・共通理解を求め、調理室の効率的な活用と適正な運営・衛生管理の向上を図る。

○対象・人数　　定期利用している料理グループ　　参加者　１８ 団体　３２ 名

○開催期日　　７ 月 １７ 日（ 火 ）午前 ９ 時 ３０ 分 ～ １２ 時

○会議内容　　・　調理室の利用説明と要望・意見交換
・　調理室の清掃（ 調理器具の点検 ）

○今後に向けて

調理室の特性として衛生管理が最も重要であり、利用者相互の理解と協力により適切な施設運営が可能となることから、利用グループとの連絡調整を迅速かつ継続的に行うとともに、調理実習等としてグループ活動の場を共有する上での意識の向上を図ることが大切と考えます。

＊調理備品・器具の点検　＊グループ備品の整理整頓　＊生ゴミ・廃油等の処理の徹底

志津地区子ども会育成会連絡協議会（志津子連）

○概　　要　　志津地区子ども会育成連絡協議会は、佐倉市子ども会育成連盟（市子連）のもと、志津公民館が事務局となって、志津地区の単位子ども会の団体間、および市子連・志津ＪＬＣ等との連絡調整を行い、各子ども会の活動・発展を支援している。

参加団体の減少により、平成１０年度から志津子連独自の事業は実施していない。現在は､千葉県子ども会安全会加入手続きの補助のほか､行事に関する情報提供を中心に、子ども会育成者の支援を行っている。

○加入団体　　単位子ども会　９ 団体

○活動内容　　千葉県子ども会安全会説明会・志津ＪＬＣ活動紹介（４月）
千葉県子ども会安全会　加入・追加・手続き　受付
志津ＪＬＣクリスマス会　行事案内（１１月）
活動支援相談・連絡調整
２０年度千葉県子ども会安全会説明会・志津ＪＬＣ活動紹介（２月）

志津ジュニア・リーダース・クラブ（志津ＪＬＣ）

○概　　要　　志津ジュニアリーダースクラブは、主にジュニアリーダーの育成を目的として、志津地区を中心に活動している。志津地区子ども会連絡協議会や単位子ども会の活動における主要な協力団体であり、志津公民館では、その活動を支援している。

○主な活動　　単位子ども会への協力・行事支援
志津公民館祭参加
ジュニアリーダー初級認定講習会（主催　佐倉市教育委員会）への指導・運営協力
佐倉市子連主催「子ども会中央交流フェスティバル」への参加・運営協力
志津ＪＬＣクリスマス会（志津公民館共催）企画・運営

６．図書事業

図書等の貸し出し

○内　　容　　図書やビデオなどの貸出・返却業務を行う。

○蔵　書　数　　３００ 冊

○実施期間　　通年（公民館開館時間）

○貸出方法　　１ 人　５ 冊

○貸出期間　　２ 週間

○年間貸出数　　一般　　１９ 点
　　児童　　１０ 点
　　ＤＶＤ　　１ 点
　　計　　３０ 点（ 内、視聴覚資料　１ 点 ）